

各 位

|         |               |
|---------|---------------|
| 上場会社名   | マニー株式会社       |
| 代表者     | 代表執行役社長 松谷 正明 |
| (コード番号) | 7730)         |
| 問合せ先責任者 | 執行役専務 高井 壽秀   |
| (TEL)   | 028-667-1811) |

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成22年10月8日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

### ● 業績予想の修正について

平成23年8月期通期連結業績予想数値の修正(平成22年9月1日～平成23年8月31日)

|                         | 売上高   | 営業利益  | 経常利益  | 当期純利益 | 1株当たり当期純利益 |
|-------------------------|-------|-------|-------|-------|------------|
|                         | 百万円   | 百万円   | 百万円   | 百万円   | 円 銭        |
| 前回発表予想(A)               | 9,943 | 3,738 | 3,779 | 2,373 | 207.13     |
| 今回修正予想(B)               | 9,180 | 3,268 | 3,329 | 1,809 | 157.48     |
| 増減額(B-A)                | △763  | △470  | △450  | △564  |            |
| 増減率(%)                  | △7.7  | △12.6 | △11.9 | △23.8 |            |
| (ご参考)前期実績<br>(平成22年8月期) | 9,443 | 3,552 | 3,591 | 2,246 | 196.94     |

平成23年8月期通期個別業績予想数値の修正(平成22年9月1日～平成23年8月31日)

|                         | 売上高   | 営業利益  | 経常利益  | 当期純利益 | 1株当たり当期純利益 |
|-------------------------|-------|-------|-------|-------|------------|
|                         | 百万円   | 百万円   | 百万円   | 百万円   | 円 銭        |
| 前回発表予想(A)               | 9,940 | 3,545 | 3,585 | 2,210 | 192.97     |
| 今回修正予想(B)               | 9,178 | 3,147 | 3,194 | 1,698 | 147.82     |
| 増減額(B-A)                | △762  | △398  | △391  | △512  |            |
| 増減率(%)                  | △7.7  | △11.2 | △10.9 | △23.2 |            |
| (ご参考)前期実績<br>(平成22年8月期) | 9,443 | 3,456 | 3,471 | 2,139 | 187.59     |

修正の理由

#### 1. 連結

売上については、前回予想では、通期で前期比5.3%増の9,943百万円を見込んでおりましたが、今回修正では、763百万円減少し、9,180百万円(前期比2.8%減)となる見込みです。平成23年3月11日の東日本大震災被災により、本社清原工場の建物・設備・棚卸資産等に、被災前の生産規模回復に概ね1ヶ月を要する程度の被害を受けた結果、製品在庫の毀損および生産の一時停止による生産遅延の影響を受け、その今期売上に与える影響額は約600百万円と見込んでいます。報告セグメント毎の被災による影響額については、アイレス針関連製品(以下アイレス)で約300百万円、サージカル関連製品(以下サージカル)約230百万円、デンタル関連製品(以下デンタル)は比較的軽微な影響で約70百万円となっています。一方で被災の影響とは別に、アイレスの大口顧客の在庫調整等にかかわる減少277百万円とデンタルの一部途上国での復調やニセブランド対策の一定の効果による112百万円の増加等により163百万円の減少があり、結果として、763百万円の減少となる見込みです。

営業利益については、上記売上減等の影響により、期初見込みから470百万円減の3,268百万円(前期比8.0%減)となる見込みです。減少額のうち、被災による影響額は約412百万円程度と見込んでいます。また、特別損失として、震災関連の損失・費用等約400百万円(第3四半期以降計上)およびコンプライアンスの観点から時間外勤務の点検を行った際、始業前の自主作業等について、時間外勤務手当の支払対象となる可能性があるとの疑義が生じ、専門家の意見に基づき、是正措置を講ずるとともに、過年度分を計上した過年度損益修正損43百万円(第2四半期計上済)等を見込んだことから、税引前当期利益では期初予想の3,807百万円から、880百万円減少し、2,927百万円(前期比19.4%減)を見込んでおります。結果として当期純利益も564百万円減少して1,809百万円(前期比19.4%減)となる見込みです。なお、震災関連の損失・費用については、今後の対応・精査によってある程度の増加・減少が見込まれます。

#### 2. 個別

売上については連結記載のとおりです。利益面についても、概ね連結記載のとおりですが、営業利益では398百万円の下方修正となり、前期比8.9%減の3,147百万円を見込んでおります。同様に震災関連損失・費用や過年度損益修正損の計上により、税引前当期利益は822百万円期初予想から減少し、2,791百万円(前期比20.6%減)に、また、当期純利益は前回予想から512百万円減少し、1,698百万円(前期比20.6%減)となる見込みです。

以上